

平成 17年 10月 27日

工務旧知市 当七 施了 送

JFEスチール株式会社
代表取締役社長 馬田 一

改善対策の実施状況報告

目次

1. 千葉地区における環境管理体制の抜本的建直し

2. 本社における指導體制の強化

3. ダクト精鋪布及ダクトの関連施設におけるシマ、対策

4. 排水溝におけるその他の基準超過対策の進捗

5. 県民・市民の皆様への情報開示

平成 17 年 9 月 17 日 及び平成 17 年 9 月 0 日(注)の 予備 予備

平成 18 年 1 月完了を目標に導入を推進中です。

(3) 公害防止管理者資格取得推進

千葉地区では、今年の秋から 3 ヶ年計画でエンジニア全員に公害防止管理者の資格受験を義務付けました。

受験対象となる技術系社員が千葉地区に 238 名いますが、今年の 9 月、10 日に実施された試験では、

受験を通し、環境関連の法規・技術的な内容を身に付け 環境保全意識を

高めることが主眼ですので、受験者全員に対し、事前学習を義務付けるアプレ

を実施した。具体的な方法は、

今後は、以下に示す活動方針に従い具体的な活動を進めてまいります。

【主な活動方針(抜粋)】

部 会	主な活動方針
ルールの整備・周知	<ul style="list-style-type: none"> ・法分野毎の主管部署/協力実施部署の明確化 ・法務責任者の任命 ・法令改廃情報の早期把握体制の確立

CSR 意識の浸透

・コンプライアンス・マニュアルの作成

コンプライアンス

・海外コンプライアンス体制の整備

グループ会社

・各社の規模等に応じた CSR 推進体制の整備
分野別「サポートチーム」の設置 等

メンバーに、社外委員として下記の環境関係有識者を 2 名迎え入れ活動を開始しています。

西六号排水口におけるシアンの基準超過の原因と改善計画については、『千葉市環境審議会環境保全推進計画部会 シアン対策専門委員会』にて、4月19

日、アアアの定例会を開催し、シアン対策の進捗状況について報告し、

を提出し、9月9日、アアアの定例会を開催し、シアン対策の進捗状況について報告し、

本改造計画に関して、シニア対策専門委員会にて了解いただき、その後、

改善工事に着手いたしました。また、現在、平成17年12月の完成を目指して改善工事を

を推進中です。